

## 「第3次大磯町男女共同参画推進プラン（素案）」に対する 意見募集の実施結果

大磯町では、男女がともに自らの能力を発揮し、個性を伸ばし、自由に生き方を選択できる男女共同参画社会の実現をめざして、「第3次大磯町男女共同参画推進プラン（素案）」を策定し、広く町民の皆さんに周知するとともに、計画（素案）に対する御意見を募集しました。

### 1. 意見募集の概要

#### ○募集期間

令和2年12月7日（月）～令和3年1月6日（水）まで

#### ○周知方法

広報おおいそ12月号及び町ホームページへの掲載

#### ○閲覧場所

町ホームページ、町民情報コーナー（町役場本庁舎・国府支所）、生涯学習館、図書館本館、横溝千鶴子記念障害福祉センター、世代交流センターさざんか荘

#### ○意見等の提出方法

持参、郵送、ファックス、電子メール、電子申請システム

### 2 意見提出者数及び意見件数

提出者数 1人、意見数 3件

### 3 提出方法別の人数

提出方法	人数
持参・郵送	0人
FAX	0人
電子メール	1人
電子申請システム	0人

#### 4 提出された意見の概要及び町の考え方

項目	内容	頁	町の考え方
タイトルについて	<p>「社会的性別」共同参画推進プランと副題をつけてほしい。または文章内に言葉として記載して欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画という言葉自体が差別用語であり、多様性を否定している言葉である。性的少数者も含む広い視野が必要では。</li> <li>・半世紀以上前の子供の頃、男女平等と言った先生に、平等なのに何故男が先なのですか？と質問しました。同じ質問を大磯町にします。皆が納得する答えをお願いします。</li> </ul>	-	<p>国の「第5次男女共同参画基本計画」の理念に則り、町の計画を策定しているため、「社会的性別」という言葉については、記載はいたしません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・性的少数者も含む広い視野は必要であると考え、本計画においては基本目標3の中で取り上げています。</li> <li>・「男女」という言葉は、一般的に表記されるものであり、本町の計画においても「男女」と表記しています。</li> </ul>
第2章 計画の基本的な考え方について	<p>基本的な考え方③、計画の体系①様々な性に対する理解・教育・啓発</p> <p>上記内容では、最初に性的少数者が取りあげられるが、性的に露骨な表現による居心地の悪さを生活の中で常々感じる弊害も取り上げて欲しい。</p> <p>公共の室内に置かれた男性作家による裸婦像などは屋外に比べ至近距離に置かれる。ここを通る人は服を着ている、何故に芸術作品を称される女だけが裸なのか。</p> <p>あれが男性の裸体なら、そこを通る男性は芸術作品として美しいと感銘を受けるのか。</p> <p>大磯町にも平塚市にも周辺の観光地にも、仕事の場で壁を飾る絵画の中にも、裸の女が沢山体をうねっている。</p>	P 4 、 6	<p>芸術に関する御意見と受け止めますので、本計画では取りあげません。</p>
第3章 計画の内容	<p>成果目標 下記いずれも成果目標が低すぎる。低い目標値では成果が上がらない。</p> <p>町審議会等への女性参加率</p> <p>R2年度は25.2%で約1/4 5年度R7は70%を目指すべき、40%算出の根拠を知りたい。</p> <p>区長・副区長の女性の割合</p> <p>町内会では多くの女性が参加しているのに、区長はほとんど高齢の男性が就任する。</p> <p>その集まりの区長会では意見の偏りが見られる。女性の観点は皆無。</p> <p>区長・副区長のどちらかを女性とする事とし、5年後には50%を目指すべき。</p>	P10	<p>町審議会等への女性参加率を40%とした根拠につきましては、第2次プランにおける同目標値を継承しております。</p> <p>また、区長・副区長の女性の割合につきましても、現在の地域コミュニティの現状を鑑みて、第2次プランの目標値を継承しています。</p>